

平成 31 年度 京都市予算案 事業概要

保健福祉局

事務事業名	歯ッピー・スマイル推進事業		
予 算 額	4,993千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課(222-4420)		
[事業実施に至る経過・背景など]			
高齢期においては、口腔機能が弱ること（オーラルフレイル）により、食べる意欲や量が減り、低栄養や全身の虚弱（フレイル）につながる。そのため、オーラルフレイルの早期発見と対策が重要である。 また、壮年期・中年期に進行しやすい歯周病は、様々な全身疾患、とりわけ主要な生活習慣病である糖尿病との関係が深く、歯周病の発症・重症化予防に取り組むことは、糖尿病の重症化予防対策においても意義がある。 本市では、平成30年3月に策定した、京都市口腔保健推進実施計画「歯ッピー・スマイル京都」（以下「実施計画」という。）に基づいて各ライフステージや配慮が必要な方の特性に応じた歯と口の健康づくりを推進し、歯と口の健康増進から全身の健康増進、そして健康寿命の延伸を目指す。			
[事業概要]			
実施計画に基づいた取組の一層の推進を図るため、以下の事業の充実を図る。			
(1) オーラルフレイル・フレイル対策推進事業			
地域介護予防推進センター等におけるオーラルフレイル（口腔機能の虚弱）やフレイル（全身の虚弱）対策の一層の推進を図る。 ・口腔・栄養・運動プログラムの連携の推進（フレイルを評価する簡易チェック票の活用等によるハイリスク高齢者の把握など） ・地域歯科専門職との連携による口腔機能向上プログラムの充実（口腔機能評価等に係る研修会の開催など）			
(2) 歯科からの糖尿病重症化予防対策			
歯科からの糖尿病重症化予防の取組として、京都市国保特定健康診査の受診者のうち糖尿病が疑われる方に対し、既存の歯周疾患予防健診を活用した歯科受診の促進を図る。 ・歯周疾患予防健診の対象年齢の方に対する同健診受診券（自己負担額 500 円の無料化）や啓発チラシ等の送付			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			